

施策評価シート（平成29年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	2-6	政策名	健康づくりの推進	政策の 目指す姿	心身ともに健康に暮らしてい ます	施策 主管課	地域医療対策室	施策主管 課長名	高橋久雄
	施策No.	3	施策名	地域医療の充実	施策の 目指す姿	安心して必要な医療を受けて います	関係課名	健康づくり課		
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医などを持つ市民の割合は約7割(市民アンケート)と横ばいとなっていますが、病診機能の役割分担の重要性など仕組みの理解が不十分な状況です。 ・市民が安心していつでも必要な医療が受けられる地域医療の環境整備が求められています。 								

◎ 前年度の評価の振り返り

(前年度評価時の今後の方向性)

- ・市民が将来にわたって安心して暮らしていける質の高い医療供給体制の構築にあたっては、「花巻市の地域医療ビジョン」に掲げる取り組み方針のもと、施策を着実に展開していく。
- ・地域医療の中核を担う総合花巻病院の移転新築整備事業を支援するほか、岩手中部地域医療情報ネットワークによる地域医療介護連携体制の構築に向け支援を行う。

(反映状況)

- ・「花巻市地域医療ビジョン」に掲げる取り組み方針のもと施策を継続実施した。
- ・総合花巻病院の移転新築整備事業と岩手中部地域医療情報ネットワークシステムへの支援については、補助金支出のみならず助言活動を行った。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 地域医療体制の推進

- 病診連携に関する普及啓発やかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師に関する情報提供
 - ・ホームページへの掲載による啓発のほか各種健康教室やセミナーでの情報提供、かかりつけ医ポスター(全戸配布用)の作成
- 医師会、歯科医師会や薬剤師会、医療機関等との連携
 - ・健康づくり推進協議会及び医師会、歯科医師会との懇談会、予防接種や検診等部門別の懇談会の開催
- 休日当番医制の実施と休日歯科診療所の運営
 - ・医師会及び歯科医師会への委託運営
- 病院群輪番制や二次医療機関への支援
 - ・中部地域病院群輪番制病院(県立病院を除く。)への運営費補助及び総合花巻病院と岩手医科大学附属花巻温泉病院の病院群輪番制当番日以外の休日・夜間診療体制整備に補助
- 将来展望に立った、入院施設を含む医療供給体制の確保
 - ・総合花巻病院の移転新築整備事業に補助及び助言
- 「地域医療構想」や「地域医療ビジョン」の周知と実施
 - ・ホームページへの掲載による周知及び医療関係者・関係機関との各種会議への参加
- 岩手中部地域医療情報ネットワークによる地域包括医療体制の構築
 - ・岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会事務局運営費に補助及び同協議会のオブザーバーとして助言

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	H31
かかりつけ医を持っている市民の割合(C-7)	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:(かかりつけ医)あなたは、現在かかりつけの医療機関や医師を持っていますか。 (1)もっている (2)もっていない (1)と答えた市民の割合	%	目標値	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	78.0
				実績値	71.2	71.5	72.7	75.7		
かかりつけ歯科医を持っている市民の割合(C-8)	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:(かかりつけ歯科医)あなたは、現在かかりつけの歯科や歯科医師を持っていますか。 (1)もっている (2)もっていない (1)と答えた市民の割合	%	目標値	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	78.0
				実績値	72.2	72.3	73.4	72.0		
かかりつけ薬剤師を知っている市民の割合(C-9)	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:(かかりつけ薬剤師)あなたは、「かかりつけ薬剤師」を知っていますか。 (1)知っている (2)知らない (1)と答えた市民の割合	%	目標値	-	-	-	50.0	55.0	60.0
				実績値	-	-	-	36.5		

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<ul style="list-style-type: none"> ■ 成果指標「かかりつけ医を持っている市民の割合」・・・【達成度 b】 継続した各種健康教室やセミナーでの啓発活動の成果により実績値は伸びたものの目標値に届かなかった。 ■ 成果指標「かかりつけ歯科医を持っている市民の割合」・・・【達成度 b】 実績値が横ばいで伸びないのは、啓発活動が不足していると考ええる。 ■ 成果指標「かかりつけ薬剤師を知っている市民の割合」・・・【達成度 c】 「かかりつけ薬剤師」の制度は平成28年4月から始まった制度であり、住民周知がいきわたっていないと考える。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結度	
1-1	地域医療ビジョン推進事業 病診連携の普及啓発 (岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会補助金:1,053千円)	地域医療対策室	一致	直結	B
			A		
1-2	地域医療ビジョン推進事業 市町村医師養成事業に負担金を拠出 (負担金額:5,760千円)	地域医療対策室	間接・ 少数	直結	B
			B		
2-1	救急医療確保事業 日曜祝日の休日当番医を実施 (休日当番医の受診者数: 5,335人)	健康づくり課	一致	直結	B
			A		
2-2	救急医療確保事業 休日歯科診療所を開設 (休日歯科の受診者数: 363人)	健康づくり課	一致	直結	B
			A		
2-3	救急医療確保事業 夜間・休日の2次救急医療を確保 (輪番制病院の利用市民: 967人)	地域医療対策室	一致	直結	B
			A		
3	総合花巻病院移転整備支援事業 公益財団法人総合花巻病院が行う病院および看護学校の整備に要する経費に対する支援 (補助金額:15,000千円)	地域医療対策室	間接・ 少数	直結	-
			B		

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか) ・なし</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか) ・地域医療ビジョンの推進について、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師や病診連携の仕組みの普及啓発を更に行うとともに、併せて医療情報ネットワークへの施設と住民参加を促進する必要がある。</p> <p>(新たに取り組むべき事業はないか) ・市内の二次救急医療機関である岩手医科大学附属花巻温泉病院が平成30年度末に閉院し、平成31年度から岩手中部保健医療圏域の病院群輪番制病院は5病院から4病院となる見込みであることから、新たな救急医療体制の確保と併せて市民が安心して必要な医療を受けられる事業の検討を行う必要がある。</p>
--

6 施策の総合的な評価

<p>(課題) ・岩手医科大学附属花巻温泉病院が平成30年度末に閉院することから、市民が安心して必要な医療を受けられるためには、地域医療の中核を担う総合花巻病院の移転新築整備事業に対し着実に支援するとともに、新たな救急医療体制を構築する必要がある。 ・病診連携とかかりつけ医などの仕組みについて更に普及啓発を行う必要がある。 ・医療情報ネットワークへの施設と住民の参加促進を図る必要がある。</p> <p>(今後の方向性) ・総合花巻病院の移転新築整備事業に対する補助金での支援のみならず移転整備や病院運営について助言を行っていくほか、新たな救急医療体制の構築に向け中部保健所や岩手医科大学など関係機関と協議していく。 ・病診連携とかかりつけ医などの普及啓発については、かかりつけ医の啓発ポスターを平成30年5月に全戸に配布しており、これの活用も含めて各種健康セミナーや出前講座などで積極的に実施していく。 ・医療情報ネットワークシステムへの参加促進については、医師会などと連携し「出前講座」など市民に直接呼びかける方法により周知を図る。</p>
